

## 2015年度前期 講義予定一覧

年	月	日	氏名	所属1	所属2	所属3	役職	備考
<b>1. 医療における国際化の意義と現状</b>								
1	2015	4月15日	中田 研	大阪大学	医学系研究科	健康スポーツ科学	教授	国際・未来医療学講座/国際医療センターの取組み 実地医家における外国人診療の現状と課題
2	2015	4月22日	堀 信一	ゲートタワーIGTクリニック		放射線科	院長	
<b>2. 感覚器や中枢神経領域における先進医療・未来医療</b>								
1	2015	5月13日	吉峰 俊樹	大阪大学	医学系研究科	脳神経外科	教授	ブレンマシンインターフェイス(BMI)を用いた 麻痺性疾患への取組み 人工網膜の開発など眼科領域における 医工連携について
2	2015	5月20日	不二門 尚	大阪大学	医学系研究科	感覚機能形成学/眼科	教授	
<b>3. 医療通訳士の必要性和現状、今後の課題</b>								
1	2015	5月27日	南谷 かおり	大阪大学	医学系研究科	国際・未来医療学	特任准教授	地域中核病院における医療通訳の現状と課題 医療通訳士の必要性和重要性:言葉と文化の壁を こえて
2	2015	6月3日	中村 安秀	大阪大学	人間科学研究科	グローバル人間学	教授	
<b>4. 未来医療へのステップ～遺伝子治療・知財保護・創薬</b>								
1	2015	6月10日	金田 安史	大阪大学	医学系研究科	遺伝子治療学	教授	遺伝子治療を中心とした新たながん治療への取組み 医学や医療における知的財産保護の考え方 創薬、産学連携、オープンイノベーション
2	2015	6月17日	藤澤 幸夫	大阪大学	産学連携本部	知的財産部	産学連携教授	
3	2015	6月24日	瀬尾 亨	ファイザー株式会社				
<b>5. 海外の医療の実際～海外で医師や研究者として働くということ</b>								
1	2015	7月1日	三島 伸介	りんくう総合医療センター	総合内科	渡航医学	医長	中国の医療の現状と課題～中国での臨床経験から
2	2015	7月8日	Ken Suzuki	Queen Mary University of London	Centre for Translational Medicine and Therapeutics	Translational Cardiovascular Therapeutics	教授	英国における再生医療研究の最前線
<b>6. 高齢社会における医療の問題点と取組み</b>								
1	2015	7月15日	森原 剛史	大阪大学	医学系研究科	精神科	講師	アルツハイマー研究の最前線
2	2015	7月22日	木下 彩栄	京都大学	医学研究科	人間健康科学科	教授	認知症医療の現状と問題点
<b>7. 国際医療ネットワークづくりに向けた取組み</b>								
1	2015	7月29日	塚本 俊也	大阪大学	未来戦略機構	未来共生イノベーター 博士課程	特任教授	医療の国際化において大阪大学が果たすべき役割
2	2015	8月5日	澤 芳樹	大阪大学	医学系研究科	心臓血管外科	教授/研究科長	